

伊集院保健所感染症情報

2023年第48週（令和5年11月27日～令和5年12月3日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）
 TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp
 鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症



『A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 流行発生警報』

『インフルエンザ 流行発生注意報』 発令中！

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第45週	第46週	第47週	第48週	先週からの増減	第47週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	9.00	13.80	17.20	25.20	↗	34.24	↗
COVID-19	-	-	-	3.60	1.20	1.80	2.20	↗	2.22	↗
咽頭結膜熱	3	1	-	2.00	2.33	1.00	2.33	↗	3.18	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	2.67	8.67	8.67	4.33	↘	3.16	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	0.00	1.67	1.33	0.67	↘	3.67	↗
水痘	2	1	1	0.67	0.33	0.00	0.00	→	0.12	→
手足口病	5	2	-	0.67	1.33	1.00	0.33	↘	1.55	↘
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.33	0.00	0.33	↗	0.22	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.67	0.00	↘	0.25	↘
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.33	0.00	0.00	→	0.04	↘
R S ウイルス感染症	-	-	-	0.33	0.00	0.00	0.00	→	0.02	↘
基幹定点からの届出状況				該当なし						
インフルエンザ入院サーベイランス				該当なし						
COVID-19入院サーベイランス				8（60代 男性 1，70代男性 1，80代以上女性 6）						
全数報告（カッコ内は本年の累積数）				該当なし						
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

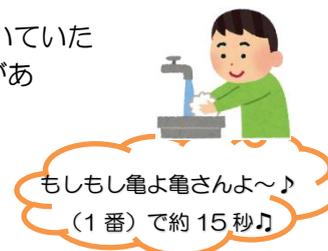
TOPIC 感染症を予防するために手を洗いましょう！

現在流行しているインフルエンザや、例年冬に流行するノロウイルスによる胃腸炎など、様々な感染症の予防や感染拡大防止に、手洗いはとても重要です。

ハンドソープで30秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐと、もともと手についていた約1,000,000個のウイルスを、約数百個（約0.001%）にまで減らす効果があるといわれています。

日常生活では、帰宅後、用便後、調理前及び調理中の必要時、食事前、目・鼻・口等を触る前、嘔吐物やおむつ交換の後には手を洗いましょう。

液体石けんを約2-3mL手に取り、よく泡立てながら、①爪、②指の間、③親指、④手首までしっかりもみ洗いし、さらに⑤流水で流します。

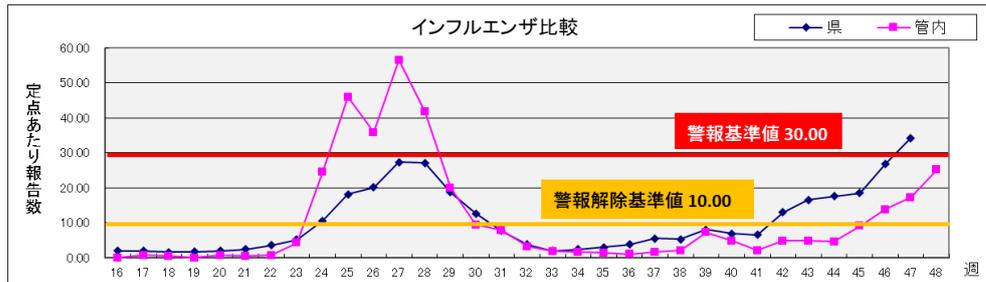


「感染対策普及リーフレット（厚労省老健局 令和3年3月）」より

● 注意すべき感染症

● インフルエンザ（県内・管内注意報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、前週の86人（定点あたり17.20）より40人多い126人（定点あたり25.20）でした。年齢別では、10～14歳（25人）、5歳（13人）、3歳8歳（各10人）の順に多い報告でした。

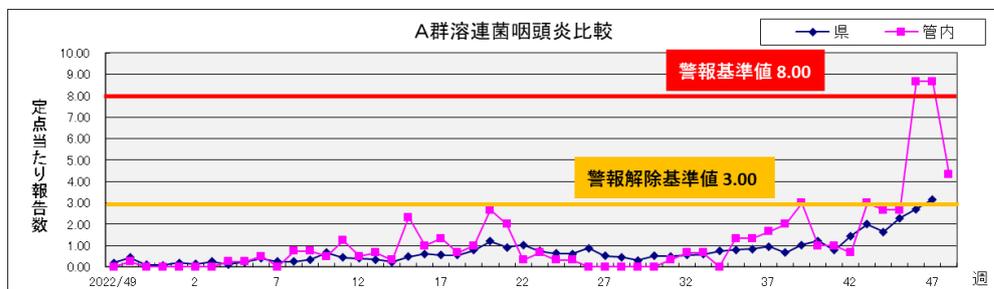


小児ではまれに急性脳症を、御高齢の方や免疫力の低下している方では二次性の肺炎を伴うなど重症になることがあります、それぞれ注意が必要です。

★インフルエンザ罹患後の登校基準：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過してから（学校保健安全法）。

● A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（管内警報発令中！）

今週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、前週の26人（定点あたり8.67）より13人少ない13人（定点あたり4.33）で、引き続き警報域となっています。



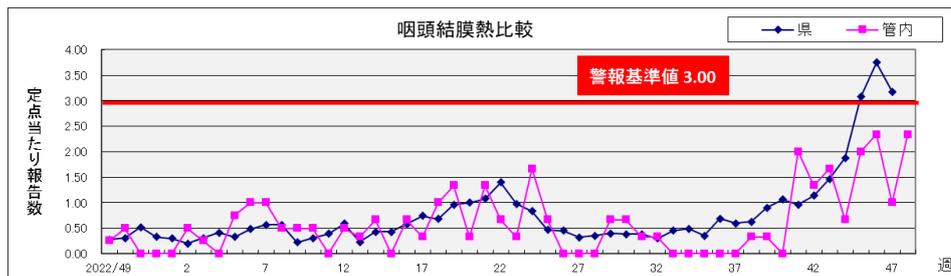
引き続き警報域となっています。年齢別では、4歳・5歳（各3人）、2歳・6歳・9歳（各2人）、10～14歳（1人）の順に多い報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓状に赤くザラザラとした状態になることもあります。

● 咽頭結膜熱（県内警報発令中！）

咽頭結膜熱は、発熱、のどの痛み、結膜炎が3～5日続く病気です。

県内に警報が発令されています。管内においても、発生動向に注意が必要です。



感染症予防のポイント

- 患者との密接な接触を避けましょう。（タオル等は別々に！）
- 泡立てた石けんと流水での手洗い、マスクを用いた咳エチケットを心がけましょう。
- 小児の集団生活では感染が拡大しやすいため、体調不良者は出勤・登園等を控えましょう。
- 吐きけ、強い頭痛、咽頭痛、せきが激しいときなど、早めに医療機関に相談しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 11/27～12/3

（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

前週と比較して、インフルエンザの報告は減少しましたが、COVID-19の報告が増加しました。インフルエンザによる学級閉鎖が、小学校で1件報告されています。

溶連菌感染症が3週連続で報告されています。

自治体名	インフルエンザ	インフルエンザA型	溶連菌感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市	22	9	1	3
いちき串木野市	17	8	0	1
三島村	0	0	0	0
十島村	0	0	0	0
計	39	18	1	4